取扱説明書 INSTALLATION MANUAL

RB26DETT フューエルデリバリーパイプ
FUEL DELIVERY PIPE for RB26DETT

	色 (COLOR)	タイプ (TYPE)	DENSO AN6 Adapter	DENSO AN6/Blind Adapter	DENSO AN8 Adapter	JECS AN6 Adapter
品番 (PART NUMBER)	青 (BLUE)		186006	186007	186008	186009
	黒 (BLACK)		186010	186011	186012	186013

適合 (APPLICATION)	RB26DETT

日本語 ********** 2p

English **********11p

●この取扱説明書を良く読んでからお使いください
●日産自動車の発行する整備要領書と併せてお使いください
●取り付け後も大切に保管してください
●販売店様で取り付けをされる場合は本書を必ずお客様へお渡しください

TOMEI 製品のお買い上げありがとうございます。

RB26DETTエンジンのチューニングにおいて、大容量インジェクターへの交換、燃料供給量の増量や安定化といった燃料系の変更が必要になります。
TOMEIフューエルデリバリーパイプは555ccや800ccといった大容量インジェクターを取り付けた際でもガソリンを燃焼室に確実に送り込むパイプ容積や、パーコレーションを防ぐ高い放熱性、ポンプ圧送脈動の除去などチューニングエンジンに必要不可欠な性能を確保した、チューニングRB26DETT用デリバリーパイプです。

●Read this manual carefully prior to the installation.
●Refer to the Nissan official Service Manual along with this Manual.
●Keep this manual for future reference after the installation has been completed.
●Give this manual to the owner when the installation was performed by another person or a shop.

Congratulations on your purchase of the quality TOMEI product.

When upgrading the injectors on the RB26DETT engine, the fuel system will also require upgrading to ensure a stable fuel pressure supply.
The TOMEI Fuel Delivery Pipe is essential for the upgrade. Designed to allow an increase in fuel flow, even when using high flowing injectors.

⚠ 注意

■本品は自動車競技専用部品です。サーキットや公道から閉鎖された場所内に限って使用してください。

■本品の取り付けは特別の訓練を受けた整備士が、設備の整った作業場で実施してください。

■指定する車種以外への取り付けはおやめください。本品およびエンジンを破損する恐れがあります。

■取り付けの際は、適切な工具、保護具を使用しないと、けがにつながり危険です。

■本品の取り付けはエンジン及びエンジンルーム内が冷えた状態で行ってください。

■本品、および他の部品に関わる負荷は、エンジンの運転条件や各部品の組み付け、調整状態により変化します。
性能の追求については綿密な計画と、精度の高い組み付け調整を行ってください。

■部品の脱着の際には無理に力を加えないでください。部品を破損する恐れがあります。

■本品はエンジンの仕様に応じた燃料ポンプ、インジェクター、ECU等と併せて使用してください。

■ガソリンの漏れ、にじみは運転前に必ず点検してください。ガソリンが漏れると火災の恐れがあり、危険です。

■インジェクターには製造メーカーの耐シール保証圧があります。保証圧以上の燃圧をかけて使用すると
インジェクターのシール部よりガソリンが漏れます。必ず製造メーカーの保証圧以下で燃圧を設定してください。

（参考）GT-Rノーマルインジェクター　：　4.5kg/cm2以下

⚠ ガソリンに関わる警告

本品の取り付けに際しては燃料系の脱着をともない、ガソリンが流出する。
下記事項を確実に守ること。守らないと爆発や火災の恐れがあり危険。

■作業場所を指定し、作業場所以外では作業をしない。

①風通しの良い場所。
②周囲に火気（溶接機、グラインダー、電動モーター、ストーブなど）のない場所。
③気化した燃料が充満する恐れがあるピットなどから離れた場所。

■ 火気使用、火花発生作業は行わない。

①電気機器の使用禁止。

・原則として、作業灯は使用しないこと。
・燃料抜き取りは、電動ポンプおよびポリ容器を使用しないこと。
・溶接機、グラインダー及びドリルなどを使用しないこと。

②火花発生作業の禁止。

・火花発生の恐れがある作業（ハンマーの使用など）はしないこと。

■静電気の防止および安全への配慮を行う。

①消火器を準備する。
②静電気を防止する。

・足元が滑らない程度に、床に水をまく。
・フューエルチェンジャー、車両、フューエルタンク間にアース線を接続する。

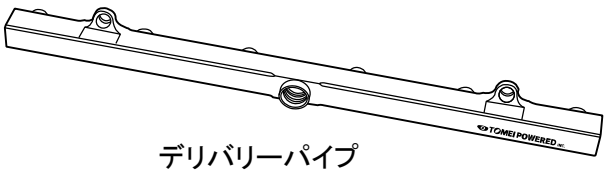
③燃料が付着したウエスを分別処理する。

■タンク内のガソリン残量が空に近い状態で作業すること。

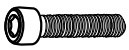
■ホースを抜くと配管の中に残ったガソリンが流れ出る。ウエスなどを使って、広がらないようにする。

■取り外し作業中にゴミなどが、タンク内部に侵入しないようにする。

構成部品　下記の内容/数量が揃っているかを確認してください。( )内は同梱の数量です。



デリバリーパイプ

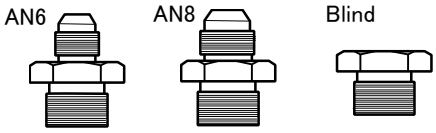


8mm ボルト (2)

スペーサー (2)

Oリング (3)

アダプター ※付属内容は品番で異なります。



186006/186009/186010/186013 : AN6 (3)
186007/186011 : AN6 (2) , Blind (1)
186008/186012 : AN8 (3)

取り付けに必要な工具類

・エンジン整備用工具一式　・整備要領書　・シールテープ　・燃圧計（接続部がPT1/8のもの）
・トルクレンチ　・シリコングリス　・フューエルライン※　・フューエルポンプ
・調整式フューエルプレッシャーレギュレーター

・インジェクターゴム部品
（参考）JECSタイプの場合、インジェクターゴム部品は下記を各6個必要になります。

Oリング (16618-78A00)

インシュレーター(16635-78A00)

インシュレーター(16636-V5000)

※ フューエルラインは仕様にあわせた取り回しや、構成を考慮されたものをご用意ください。

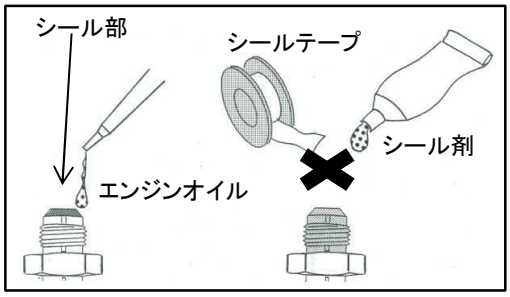
⚠ フィッティング取り付け時の注意

接続部はアルミ材を使用しています。アルミ材は破損しやすいため、締め付けは慎重かつ正確に実施してください。

■ キットのホース接続部にはAN規格のねじ（ANねじ）を使用しています。※AN規格→エアフォース/ネイビー規格

■ ANねじは先端のテーパー面でシールします。
ねじ部やテーパー面にシール剤、シールテープ等を使用しないでください。
また、テーパー面に傷やごみを付けないでください。
シール剤を用いたり傷が付くと、シール部が密着せずガソリンが漏れます。

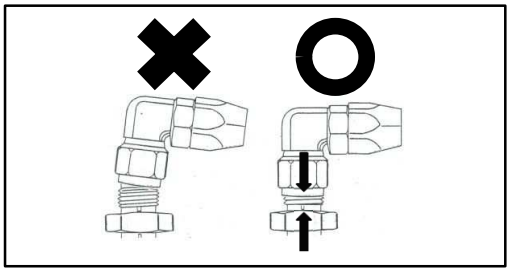
■ ANねじを締め付ける際はテーパー面に少量のエンジンオイルを塗布し、潤滑させてください。
潤滑させないとテーパーに傷が付いてガソリンが漏れます。



■ ANねじを締め付ける際は以下の手順で実施してください。

① 手で奥まで締める
② 工具で本締めする

ねじがかみ合っていない状態で無理に工具で締めると、
ねじ部や本体が破損します。



1.ノーマルの取り外し

⚠ ■ タンク内のガソリン残量が空に近い状態で作業してください。
■ 取り外しの前に、高圧エアーでほこりやゴミを飛ばしてください。
■ ホースを抜くと配管の中に残ったガソリンが流れます。ウエスや受け皿を使うなどの注意をしてください。
■ 取り外し作業中にゴミなどがエンジン内部に侵入しないよう、ガムテープなどを用いて防いでください。

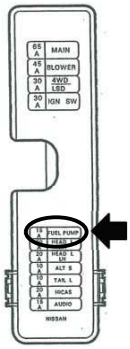
1. 燃料配管内のガソリンを除去する。

⚠ ここで記載するのは取り外す為の簡易手順です。各部の詳細な脱着方法・位置は、必ず整備要領書を参照してください。

① フューエルポンプヒューズを取り外す。

R32（運転席足元）

R33（トランクルーム内）



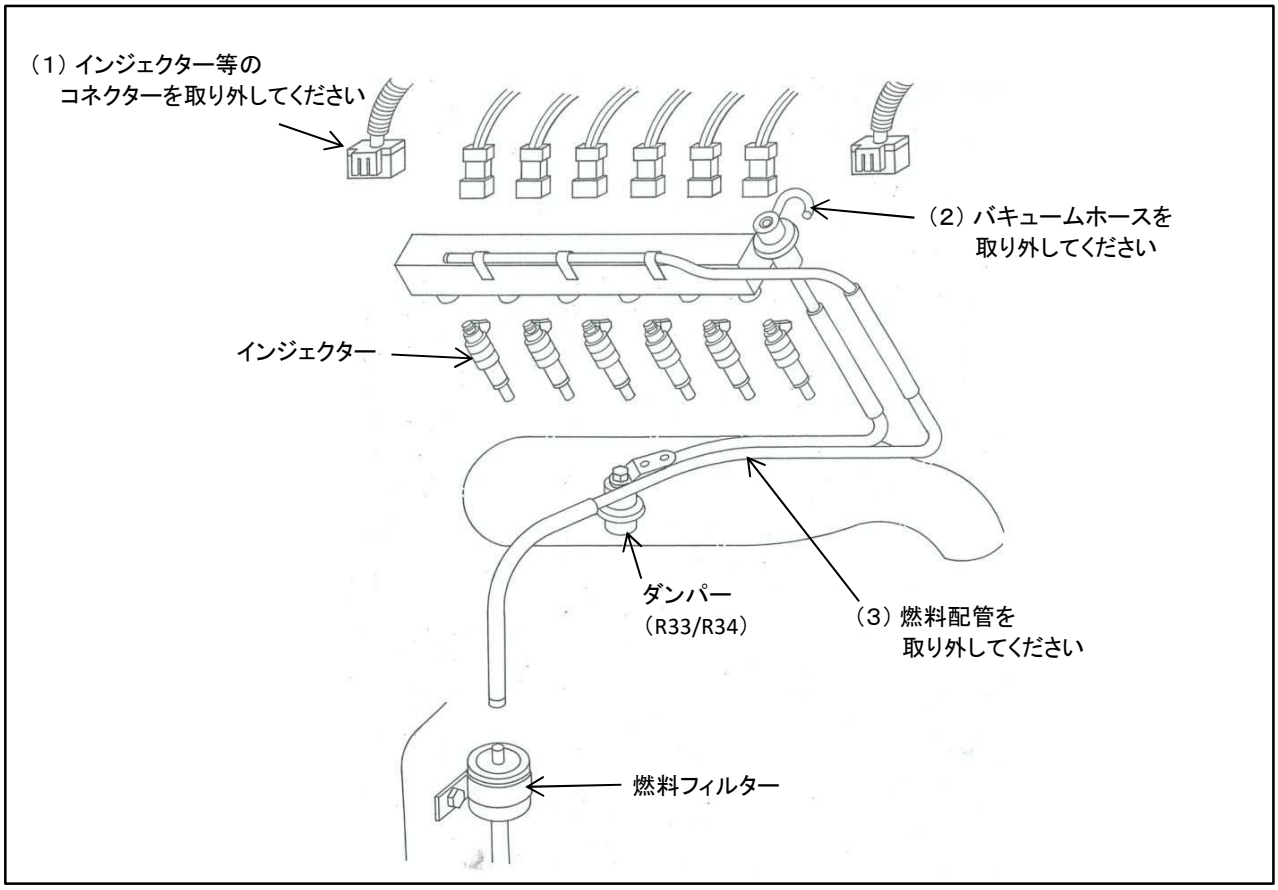
R34（運転席足元）

② エンジンを始動する。

③ 自然に停止した後、3～4回クランキングしてガソリンを消費する。

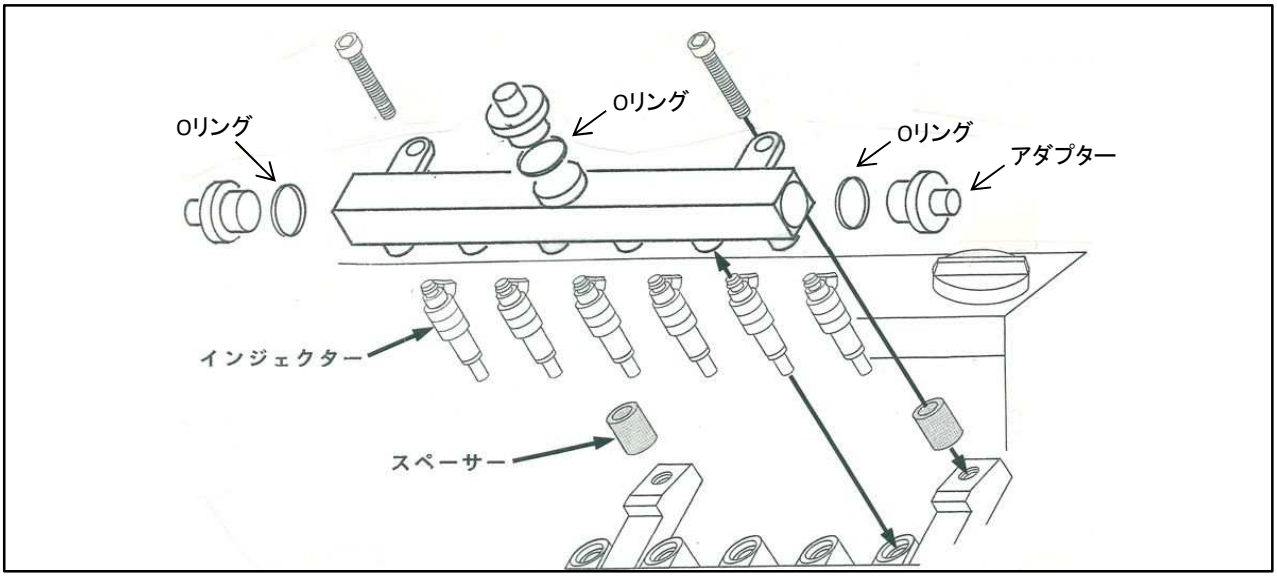
④ イグニッションスイッチをOFFにし、バッテリーの−端子を外す。

⑤ 下図のコネクターやホース類を取り外す。



2.デリバリーパイプの取り付け

⚠ ■ Oリングにシリコングリスを塗布してください。シリコングリスを塗布しないと、リングが破損しガソリンが漏れます。
■ インジェクター先端をぶつけないでください。
■ 締付部は規定トルクで行ってください。

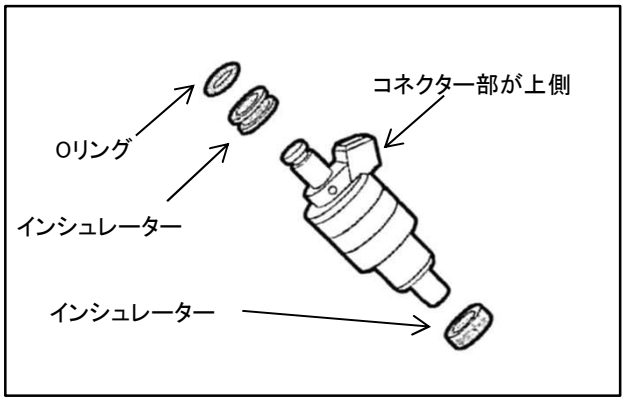


① 付属のアダプターに付属のOリングを取り付け、デリバリーパイプに組み付ける。（3箇所）
この時、Oリングにはシリコングリスを塗布して取り付ける。

締付トルク：24.5N・m (2.5kgf−m)

② デリバリーパイプにインジェクターを取り付ける。

⚠ インジェクター組付け時の注意



- Oリングとインシュレーターは新品を使用してください。
- Oリングの取り扱いは素手で行ってください。
  手袋を使用すると糸くずが付き、燃料が漏れます。
- Oリング、インシュレーターに傷やごみ、糸くずの付着がないことを確認してください。
  傷がある場合は交換してください。
- Oリングにシリコングリスを塗布してください。
- インジェクターは取り付け穴に対して垂直に挿入し、偏心させたり、回転させたりしないでください。

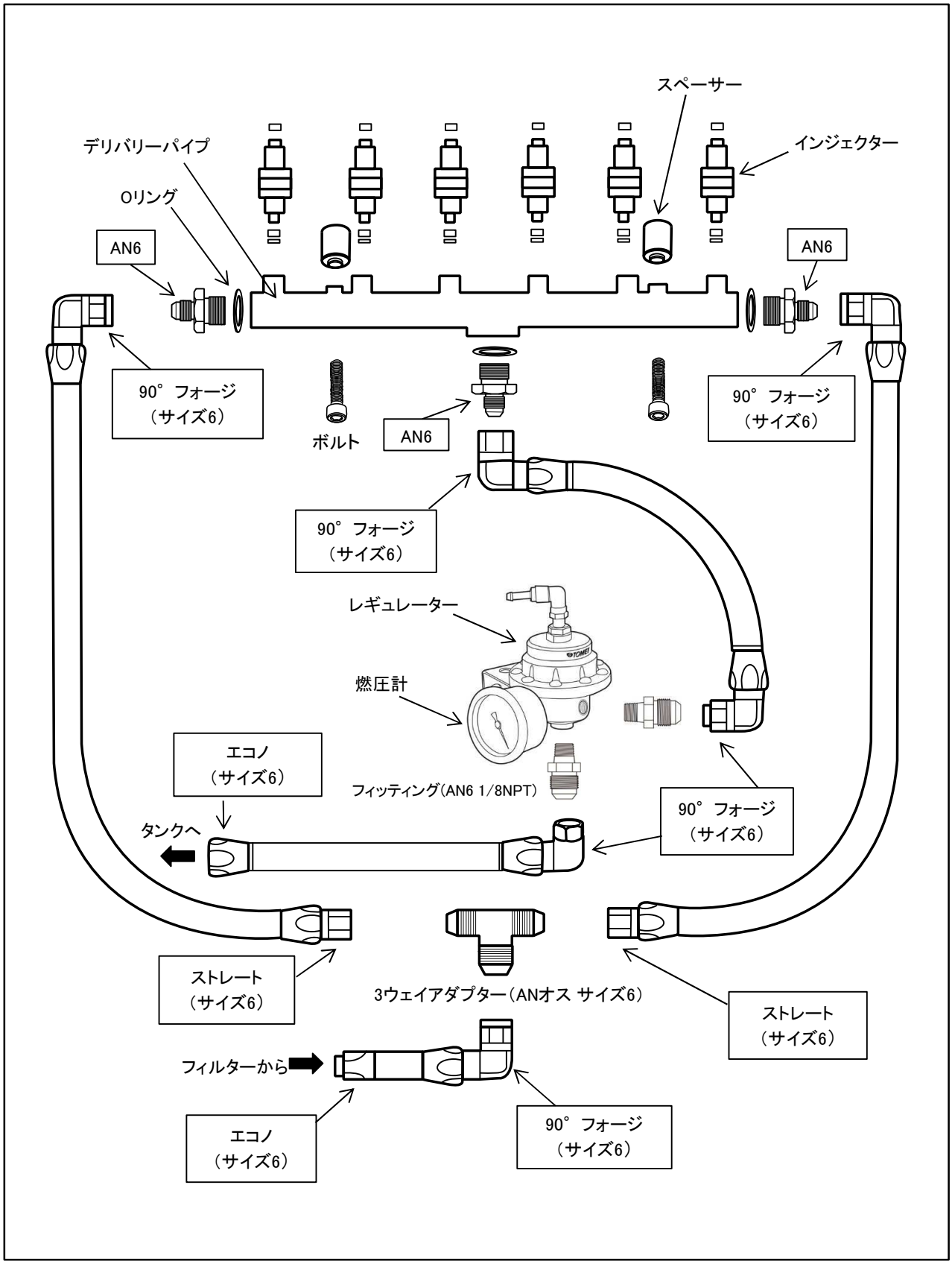
③ 付属の8mmボルトを用いて、デリバリーパイプをエンジンへ取り付ける。

締付トルク：16～21N・m (1.6～2.1kgf−m)

3.フューエルラインの取り付け

【参考システム図：両端給油・センターリターンレイアウトの場合】

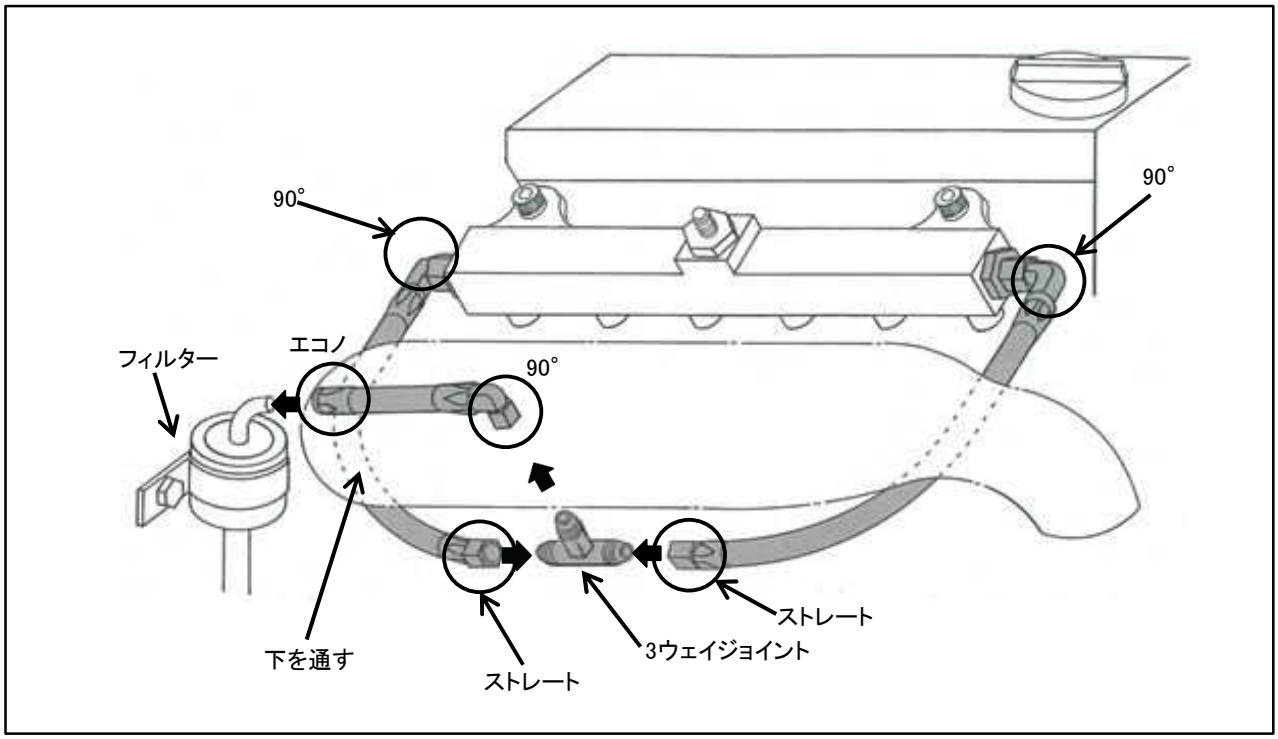
この取扱説明書では両端給油・センターリターンのレイアウトの代表的な例を記しています。
その他のレイアウトについても、仕様にあわせた取り回しや構成を考慮した必要部品をあらかじめ準備し、取り付けをおこなってください。



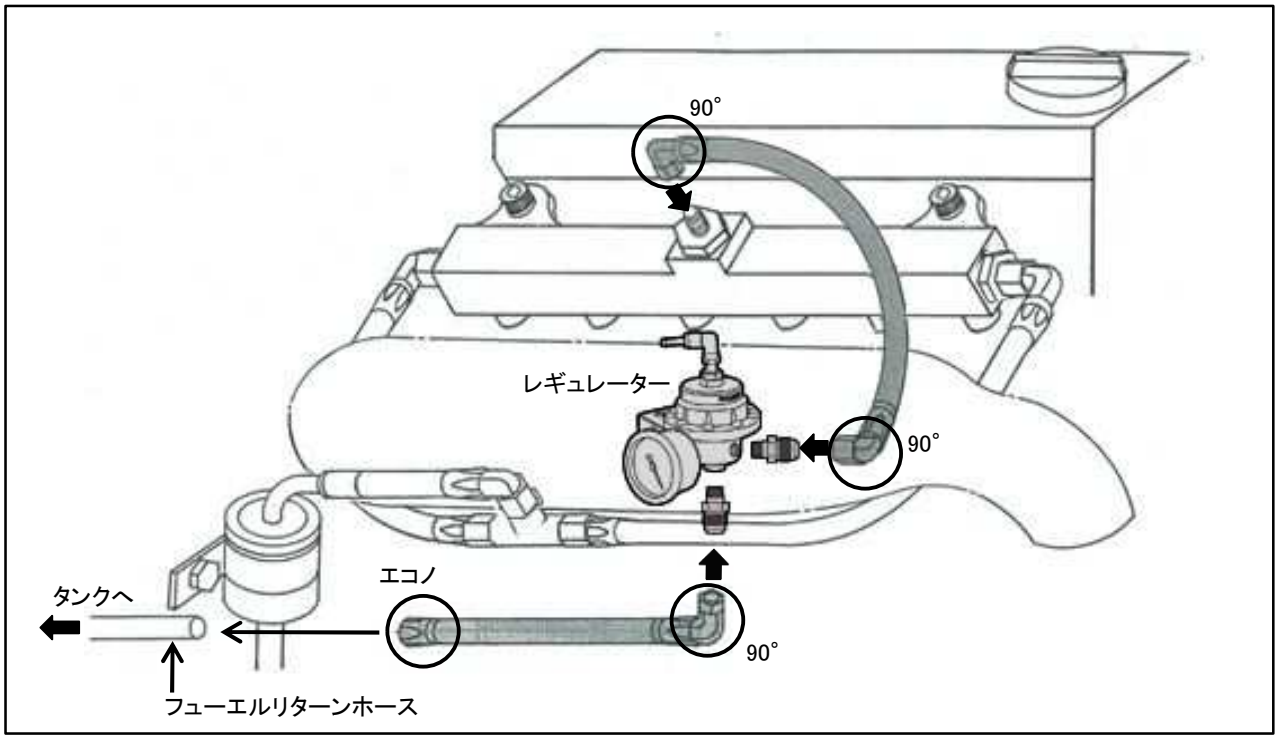
⚠ ■ ホースの干渉や、張りがないように少しずつ位置を整えながら作業してください。
■ ANねじのテーパー面に少量のエンジンオイルを塗布し、潤滑させてください。
潤滑させないと、テーパー面に傷が付いて燃料が漏れます。

各ホース類を仮付けする。

IN側配管（ホース取り付け）

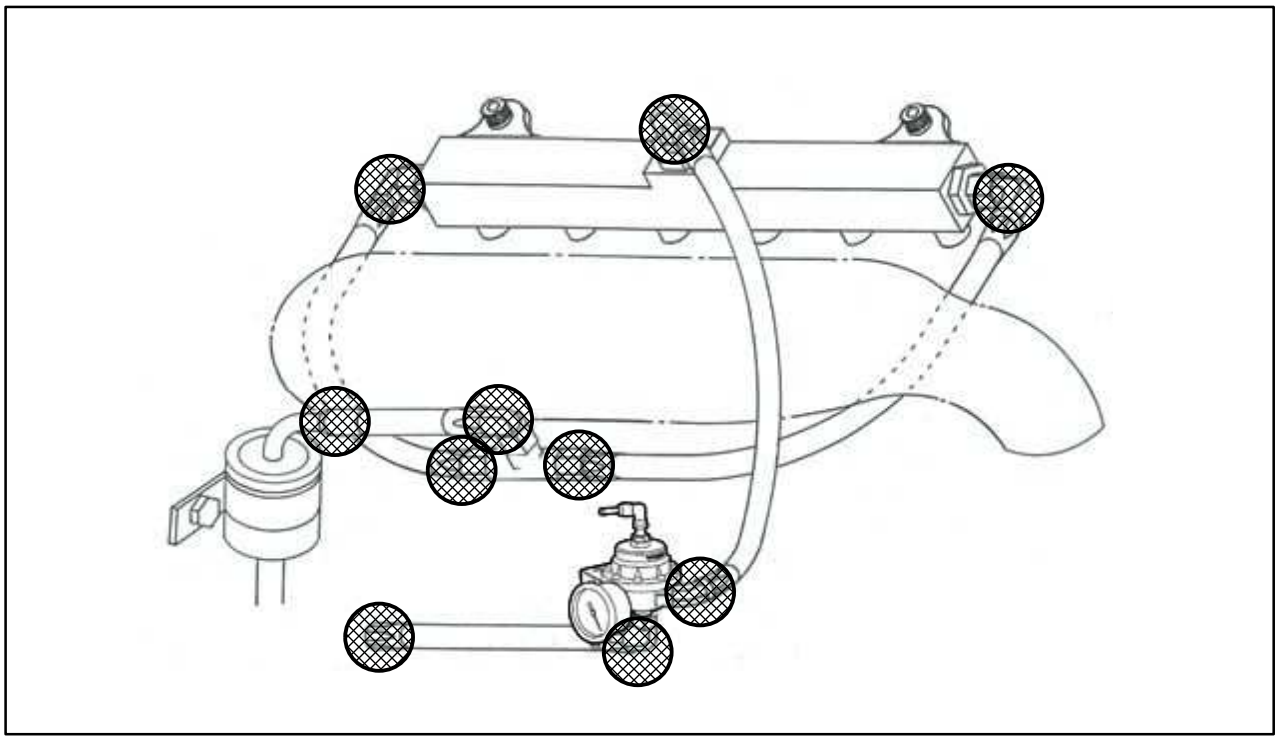


OUT側配管（ホース取り付け）



ホースの本締め

⚠ ■ ホースの干渉や、張りがないように少しずつ位置を整えながら作業してください。



4.各部の固定と復帰

① タイラップなどを用いて、取り付けたホースを固定する。

② ノーマルデリバリーパイプを取り外した際に外したコネクターや部品を復帰する。

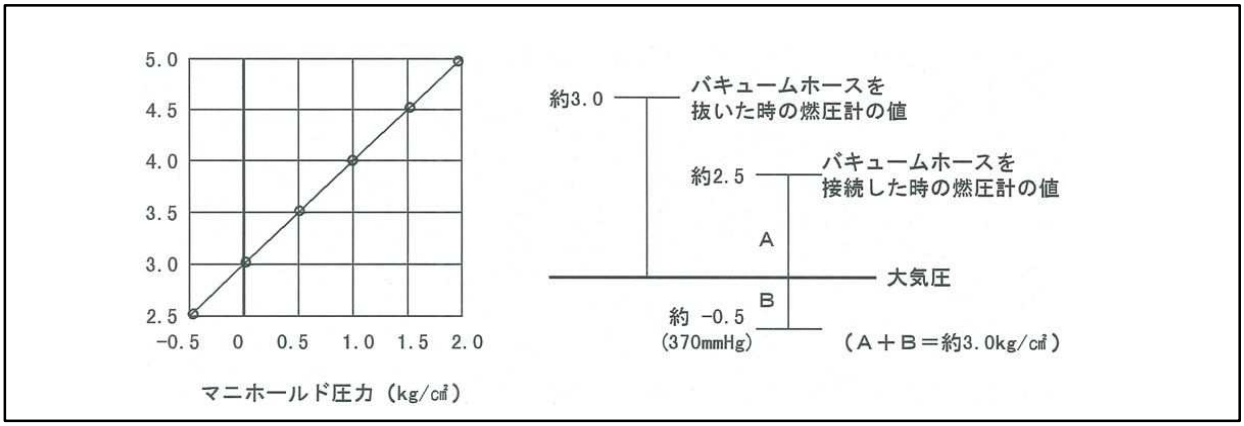
③ バッテリーのマイナス端子を取り付ける。

5.燃圧調整・漏れ点検

⚠ 注意

■燃圧は必ず基準値に合わせてください。

燃料噴射はインテークマニホールドに行われるため、燃圧が一定では負圧によって燃料噴射量に差が出ます。
（負圧高→燃料噴射増　負圧低→燃料噴射少）そこでレギュレーターがインテークマニホールド圧力に感応し、
燃圧を適正値（燃圧がマニホールド圧力に対し、約3.0kg/cm2高）に調整しています。
組付時の燃圧調整を上記の基準で実施すれば、走行時は過給圧に応じてレギュレーターが適正値に調整します。



① レギュレーターのPTプラグを取り外し、燃圧計を取り付ける。

② レギュレーターのロックナットを緩め、調整ボルトを回して緩める。

③ キースイッチをONにして、ガソリンの漏れが無いことを確認する。（エンジンはかけない）

④ エンジンを始動し、ガソリンの漏れが無いことを確認する。

⑤ 調整ボルトを回して燃圧を合わせた後、ロックナットを締める。

⚠ この時、作業の過程上エンジン始動が行えない車両の場合は、キースイッチON時（約5秒間）の
フューエルポンプ回転時に燃圧を調整してください。

⑥ 設定燃圧（最大圧力）の時に漏れがないことを確認する。

⑦ 燃圧計を取り外し、シールテープ介してPTプラグを取り付ける。

⑧ PTプラグ部にガソリン漏れがないかを点検する。

参 考

標準エンジン（RB26DETT)の燃圧規定値

キースイッチON時	約3.0kg/cm^2
アイドル時（レギュレーターホース接続）	約2.5kg/cm^2
アイドル時（レギュレーターホース外す）	約3.0kg/cm^2

⚠ 注意

インジェクターには製造メーカーの耐シール保証圧（4.5kg/cm2）があります。
インジェクターのシール部に保証圧以上の圧力がかかると、ガソリンが漏れる恐れがあるため、
燃圧が最も高くなる最大過給時に、この保証圧を超えないように設定してください。

仕 様

材質	アルミ	
表面処理	青色アルマイト	
容量	160cc	
重量	690g（アダプター含む）	
インジェクター取付部寸法	JECS用 Φ10.45	DENSO用 Φ10.90
適合インジェクター例	STD 444cc 16600 05U02 TOMEI 444cc 195013(旧モデル) TOMEI 555cc 195014(旧モデル) TOMEI 600cc 195015(旧モデル) nismo 555cc 16600 RR420 nismo 600cc 16600 RRR60	DENSO 700cc 183008(旧モデル) DeatschWerks 550cc 42M-01-05506R DeatschWerks 800cc 42M-01-08006R DeatschWerks 1000cc 42M-01-10006R

⚠ 注意

■This product is designed to be used for off road competition purposes only.

■This product must be installed by a qualified professional at a fully equipped workshop.

■This product is application specific. Using this product on an incorrect application may cause damaging this kit, the engine and/or components related to them.

■Wear proper protections and use proper tools to avoid any human injury or engine failure during the installation.

■Do not operate the installation during the engine / exhaust components are hot.

■Pay attention to details before starting the job. Take care with the assembly process and perform the tasks required with precision.

■Do not use excessive force when removing and installing parts.
As this may cause damage to the parts and related components.

■Use the correct combination of related components to suit this new setup.
The correct injectors, fuel pump and ECU configuration.

■Check for signs of fuel leaks and bleed the system properly before driving. Since this is related to fuel, take care to avoid any fire hazards.

■Always check the injectors manufacturers seal limit on the injectors used. Do not exceed the manufacturers recommendations to avoid breaching the injectors pressure limits.

(REF) The information provided is based on the stock GTR injectors: below 4.5kg/cm2

⚠ FUEL WARNING

With the nature of the product being with the fuel system, care is required to be sure that fuel is not spilt or leaked during the installation. Be aware at all times the potential risk of fire and explosions.

■Keep in mind your work environment before proceeding with the installation.

① A well-ventilated area.
② Be aware of potential fire risks (welders, grinders, electric motors etc.).
③ Confined areas that may collect fuel vapors.

■ Refrain from using anything that causes fire or sparks.

① Do not use any electrical equipment

・In general, do not use work lights.
・When extracting fuel, do not use electrical pumps and plastic containers.
・Do not use welders, heaters, grinders, drills & no smoking.

② Do not use anything that can cause sparks.

・The joint is PT1/8. Do not use anything like a hammer that could cause sparks.

■Safety first.

① Have a fire extinguisher available at all times.
② To prevent static electricity.

・ Check that the floor is non slippery, spread a small amount of water on the floor.
・Ensure that the vehicle is earthed when changing fuel, especially around the fuel tank.

③ Use a cloth to contain the fuel. But do not mix cloths that contain fuel with those that do not.

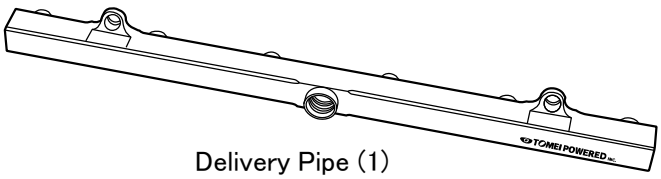
■Best to perform the job when there is minimal fuel left remaining in the fuel tank.

■Drain the remaining fuel from the piping and remove the drain hose.

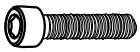
■Take care to not allow any unwanted grime or foreign material from entering the fuel tank when performing the job.

KIT CONTENTS

This kit includes below contents. Quantity of each item are noted in brackets ().



Delivery Pipe (1)

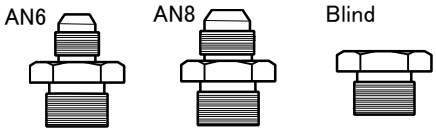


8mm Bolt (2)

Spacer (2)

O Ring (3)

Adapter ＊Included contents vary by part number.



186006/186009/186010/186013 : AN6 (3)
186007/186011 : AN6 (2) , Blind (1)
186008/186012 : AN8 (3)

REQUIRED TOOLS

- General Engine Maintenance Tools
- Workshop Service Manual
- Sealing Tape
- Fuel Pressure Guage (PT1/8 Joint connector)
- Torque Wrench
- Silicon Grease
- Fuel Line※
- Fuel Pump
- Adjustable Fuel Pressure Regulator
- Injector rubber parts
  (Reference) JECS type requires 6 pieces each of following parts.

O-Ring (16618-78A00)

Insulator (16635-78A00)

Insulator (16636-V5000)

※ Use what is required to suit the positioning of your setup.

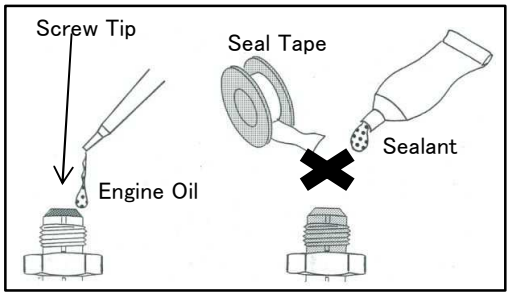
⚠ CAUTION: FITTING INSTALLATION

The hose connection kits that are made of Aluminum, can be easily damaged, take care when tighting these parts. tighting these parts.

■ The hose connection parts of the kit are standard AN screws. ※ Standard AN → normal Air Force / Navy

■ The surface of the AN screw tip is sealed.
Do not apply a sealant to the threaded portion & the tapered surface, do not use sealing tape.
Take care not to scratch and get dirt onto the tapered surface.
These points can cause a fuel leak.

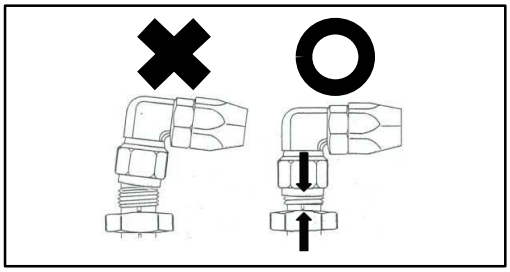
■ Apply a small amount of engine oil to the tapered surface, to help lubricate when tightening the AN screw.
Without lubrication the tapered portion can get scratched and cause fuel leaks.



■ Perform the following steps when tightening the AN screws.

① Tighten all the way by hand.
② Use a tool for the final tightening.

Tighten the screw with the tool without excessive force, to prevent damaging the threaded portion.



1.REMOVING THE STOCK PARTS

⚠
- ■ Work with minimal amount of gasoline in the tank.
- ■ Use high-pressure air to clean any dust and debris before removing any parts.
- ■ Drain all remaining gasoline from the piping, remove the drain hose. Use the pan and rage to catch any spillages.
- ■ Use duct tape to block/cover any holes to prevent anything from entering the engine after removing parts.

1. Remove all gasoline from the fuel lines.

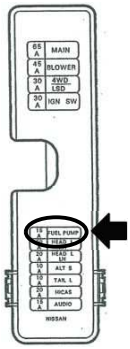
⚠ The procedure described here is a simple removal process. Refer to the workshop service manual for more detailed information.

① Remove the fuel pump fuse.

R32（Drivers side feet）

4WD	電子部品	トランスミッションコントロール	ブロアモータ		ワイパ	エンジンコントロール	フューエルポンプ	オーディオ	エアコン	ミラーリアワイパ	シガライター	フォグランプ
10A	10A	10A	15A	15A	20A	10A	15A	10A	10A	10A	15A	15A
IGN			ACC			IGN		ACC				BAT
	BAT	ST	BAT			IGN			BAT			IGN
	20A	10A	10A	10A	10A	10A	10A	10A	10A	10A	10A	20A
	アンチスキッド	スタータ信号	ハザードランプ	シフトロック	テールランプ	エアコン	メーター	ターンシグナル	電子部品	ストップランプ	ルームランプ	リアデフォッガ

R33(Inside the trunk)



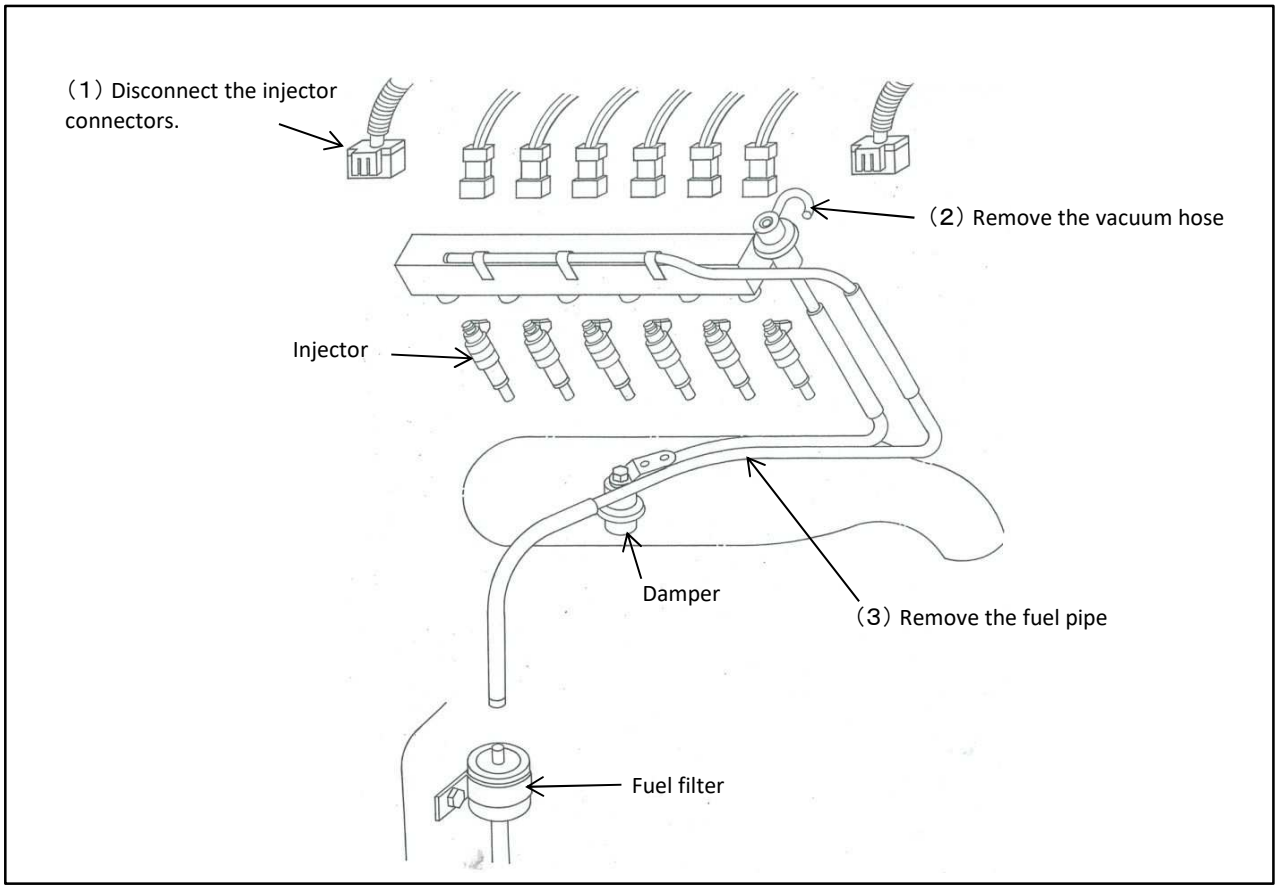
R34（Drivers side feet）

② Start the engine.

③ After the engine stalls, crank the engine 3-4 more times to use all gasoline.

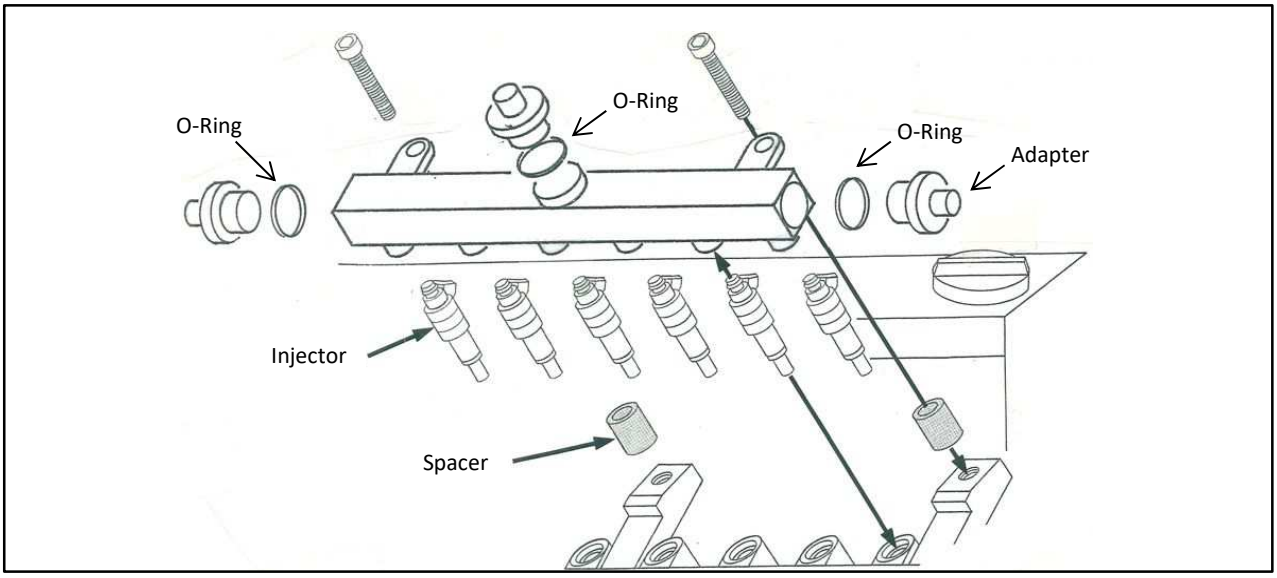
④ After turning the ignition off, disconnect the negative battery terminal.

⑤ Disconnect the connectors and hoses shown below.



2.FUEL RAIL INSTALLATION

⚠ ■ Coat the O-Rings with silicon grease. If not, the O-rings would get damaged and then the gasoline would leak.
■ Do not damage the injectors tip.
■ Follow the correct tightening torque.

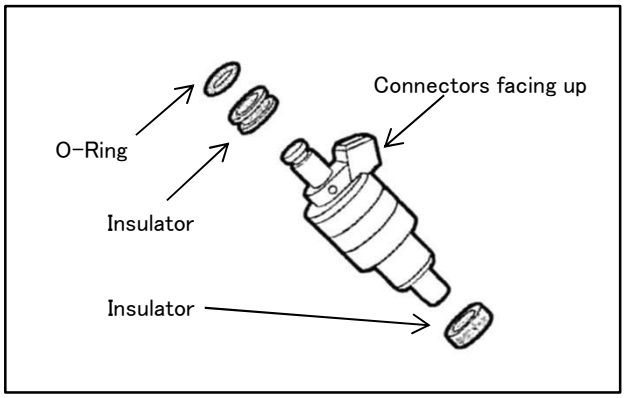


① Install the O-ring that comes with the adapter supplied assembled to the delivery pipe. (3 places)
In this case, install by applying a silicone grease to O-ring.

TORQUE : 24.5N・m (2.5kgf-m)

② Install the injectors onto the fuel rail.

⚠ INJECTOR ASSEMBLY NOTES



- Use new O-rings and Insulators insulators.
- Handle the O-rings with bare hands.
  DO NOT use gloves that have lint, it can cause fuel leaks.
- Check that there are no scratches or dirt and grime on the O-Rings and insulators.
  Replace any of them if you find any damages.
- Coat the O-Rings with silicone grease.
- Insert into the mounting hole in a straight motion, do not rotate the injectors after fitting.

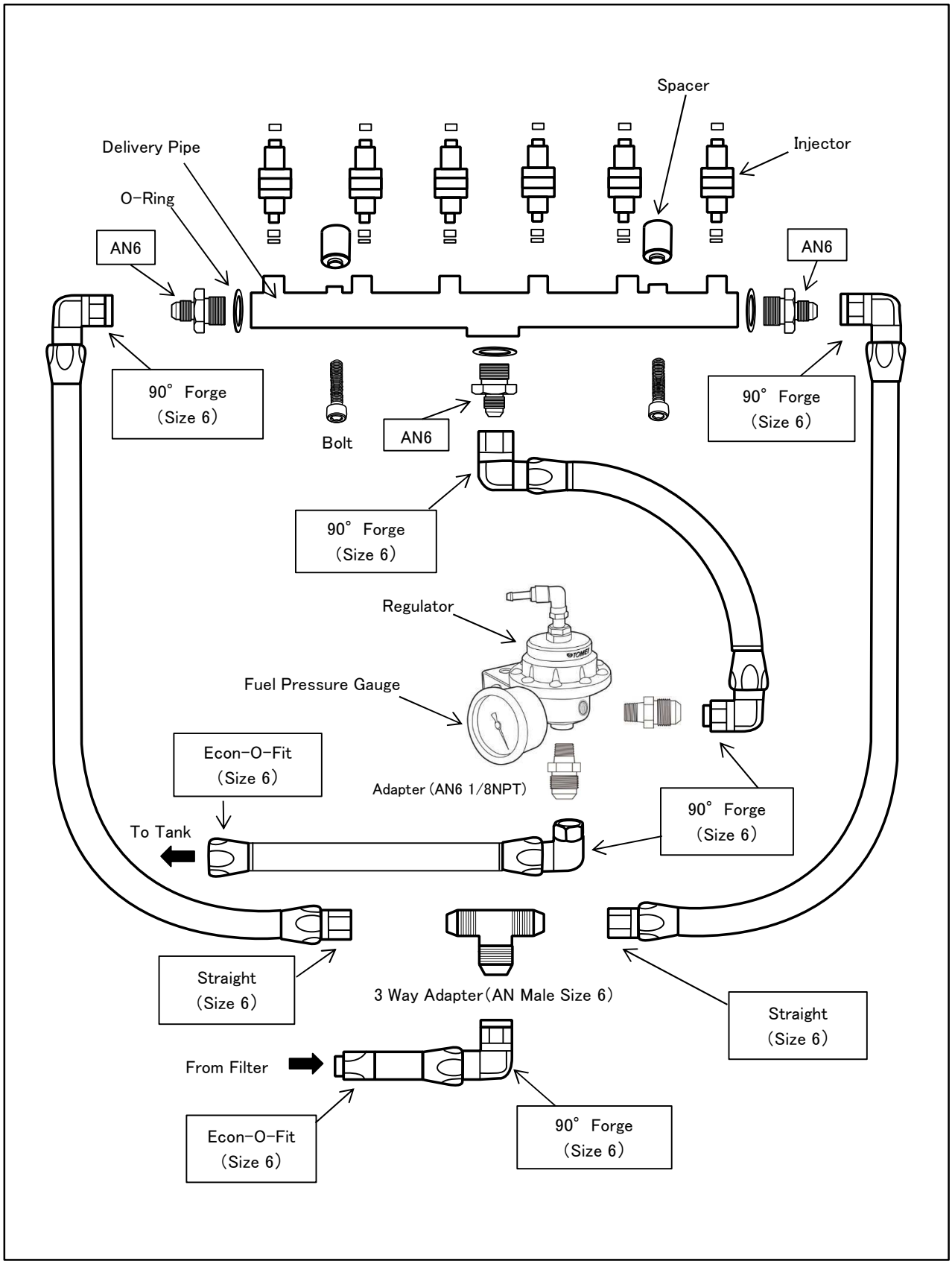
③ Attach the Fuel Rail with the supplied bolts.

TORQUE : 16～21N・m (1.6～2.1kgf-m)

3.FUEL LINE INSTALLATION

【Reference system diagram: For double-end feed & centre return system】

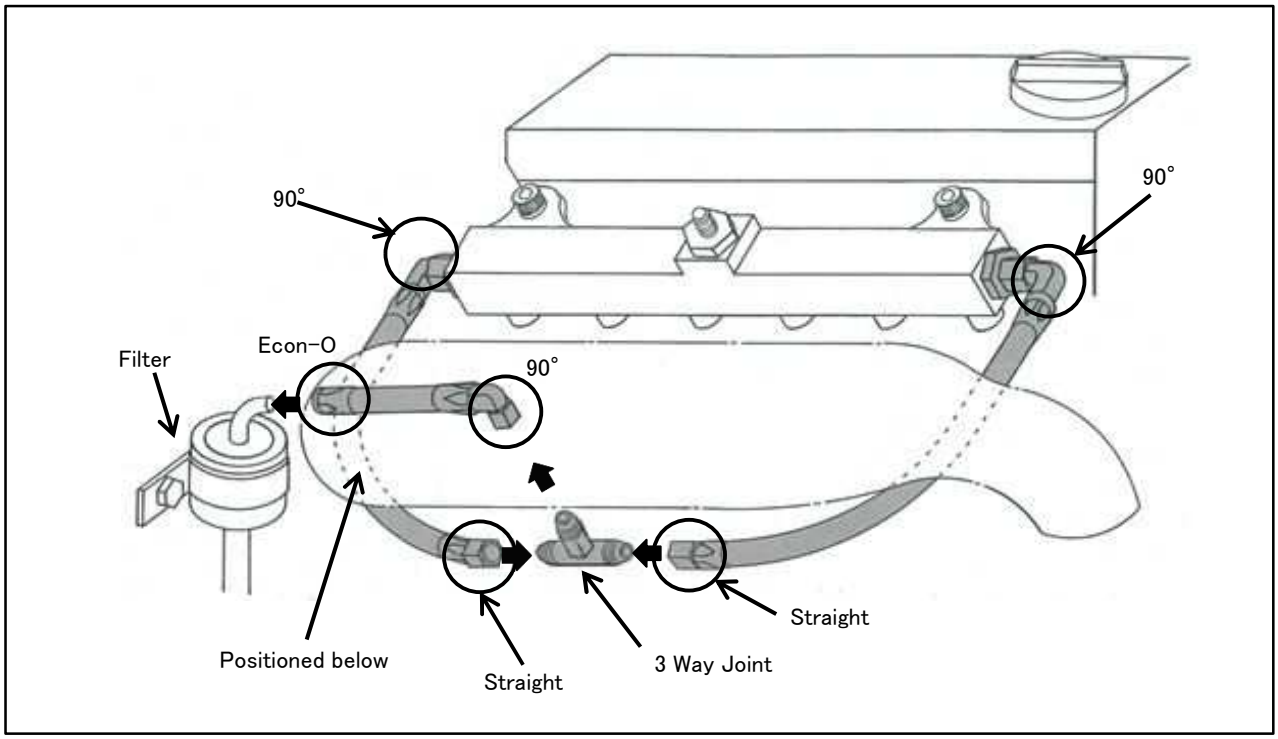
This installation manual shows installation to a typical double-end feed and centre return layout.
For other layouts that accordance with the specifications. Prepare and install the required parts in advance, taking into account the handling and configuration.



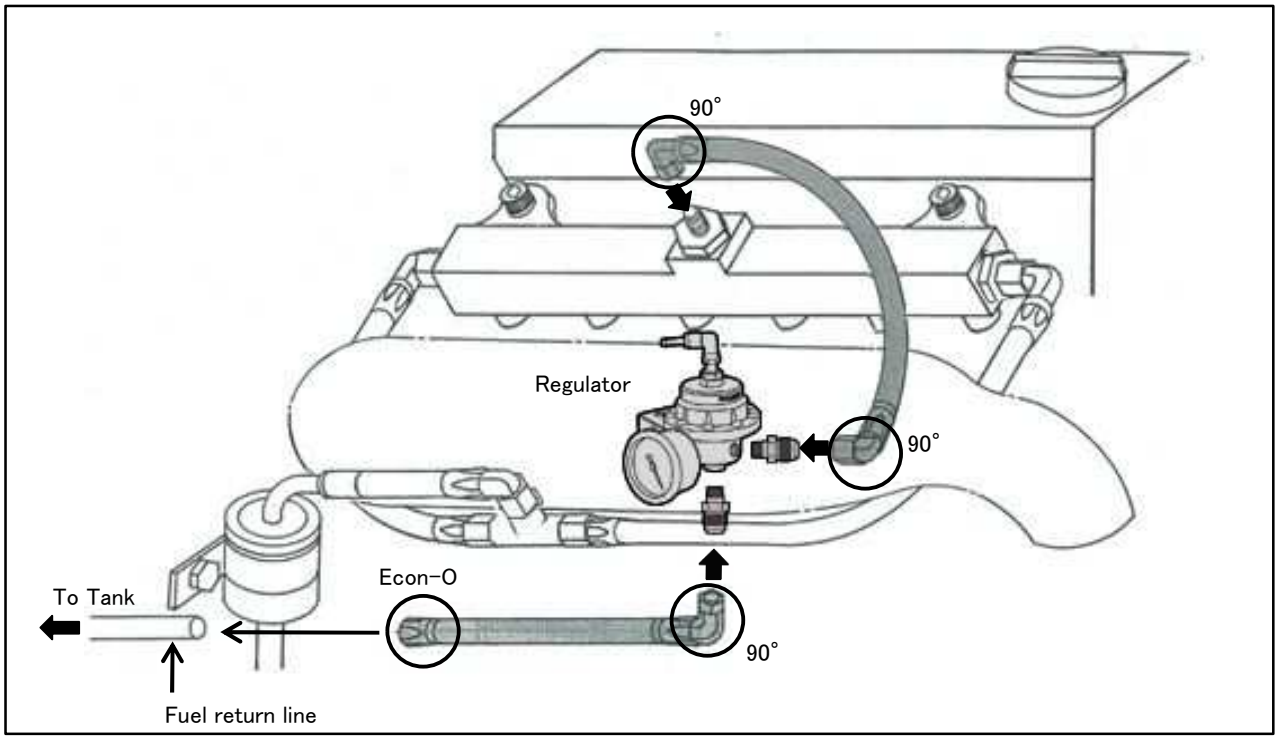
⚠ ■ Arrange the parts to be positioned free from interference with the hoses, so there's no tension.
■ Apply a small amount of engine oil to lubricate the tapered surface of the AN screw.
Failure to do so can cause fuel leaks if the tapered surface is scratched.

Connect and lightly tighten each hose.

INLET PIPING (Hose fitted)

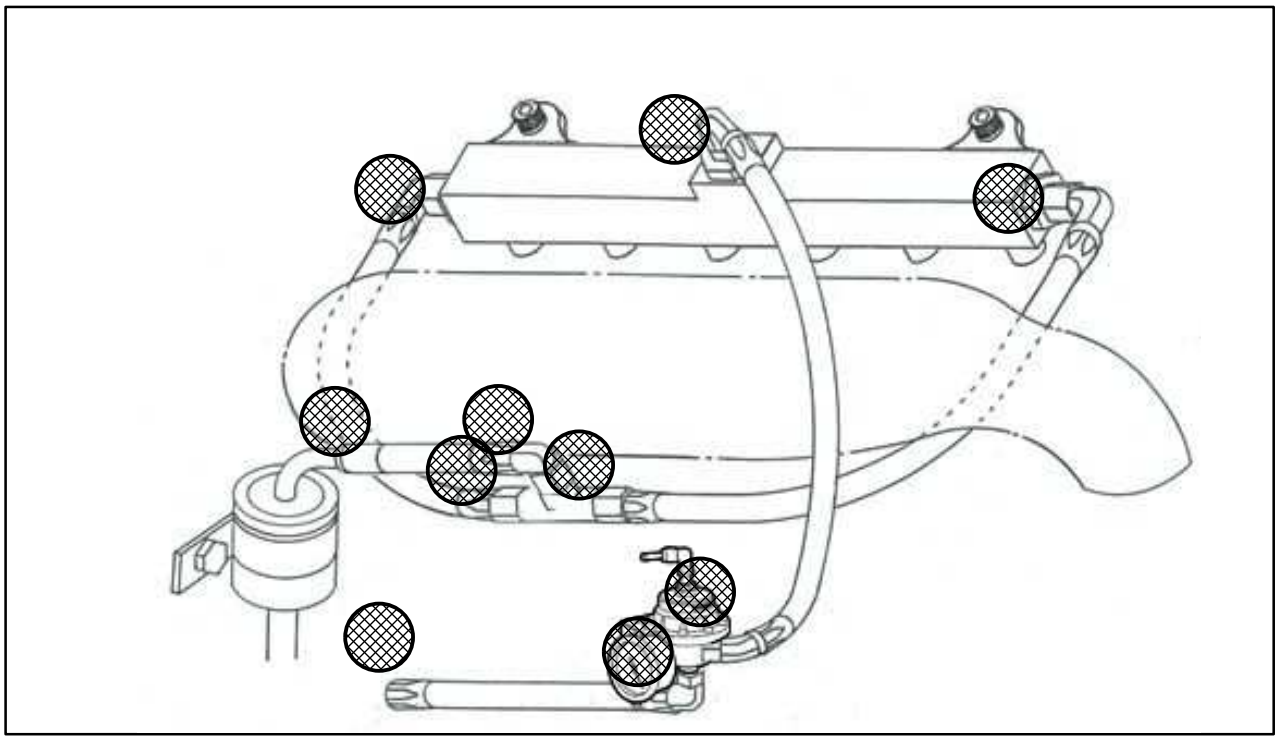


EXIT FEED LINE (With Hose)



TIGHTEN ALL HOSES

⚠ ■ Arrange the parts to be positioned free from interference with the hoses, so there's no tension.



4.PUTTING BACK REMOVED PARTS

① Tie down the hoses using zip ties.

② Return all other parts to their correct position that were removed when removing the stock Fuel Rail.

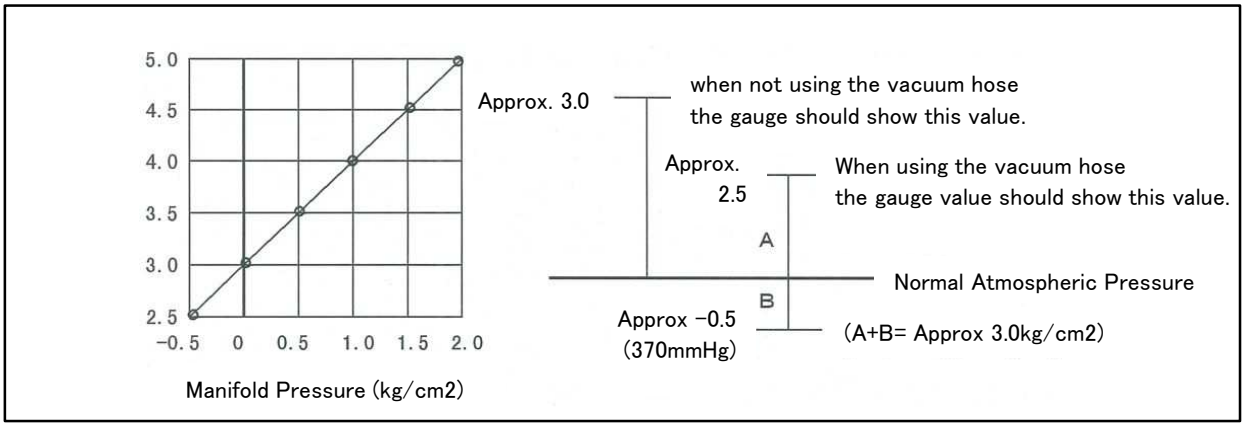
③ Connect the battery negative terminal.

5.FUEL PRESSURE ADJUSTMENT & LEAK INSPECTION.

⚠ CAUTION

■ Please adjust the Fuel Pressure to suit your requirements.

The fuel injection on the intake manifold requires the appropriate fuel pressure to be set at the right levels for a balance across all cylinders. (When the vacuum is high the fuel pressure should be high) The Fuel Pressure Regulator responds to the intake manifold pressure (the average Fuel Pressure is usually set around 3.0kg/cm2).
When the Fuel Pressure Regulator is set correctly it should adjust the pressure to suit the fluctuating pressures in the fuel rail during operation.



① Remove the Pressure Sensor plug from the Regulator to fit the Pressure Gauge.

② Loosen the regulators lock nut with the adjustable bolt.

③ Turn the ignition key on to check for fuel leaks. (Don't start the engine yet)

④ Start engine and check for fuel leaks.

⑤ Set the fuel pressure by adjusting the bolt, then secure it with the lock nut.

⚠ If the vehicle cannot start the engine due to the work process, turn on the ignition key for approx. for 5 seconds and adjust the fuel pressure while the fuel pump is running .

⑥ Set the fuel pressure on (max fuel pressure), check for fuel leaks.

⑦ When completed remove the pressure gauge and put the Pressure Sensor plug back on the regulator.

⑧ Check for any signs of fuel leakages from the PT plug area.

REFERENCE

The specified fuel pressure values below are based on the stock RB26DETT engine.

When Ignition is ON	Approx 3.0kg/cm^2
At Idle (Regulator Hose Connection)	Approx 2.5kg/cm^2
When idling (Remove the regulator hose)	Approx 3.0kg/cm^2

⚠ CAUTION

Check the manufacturers seal limit for each injector (usually 4.5kg/cm2). When the pressure is applied, the guaranteed seal portion of the injector, there's a chance that there could be gas leaks at the time of maximum boost pressure. Please do not exceed this pressure.

SPEC

Material	Aluminum	
Surface Treatment	Blue Anodised	
Flow Capacity	160cc	
Weight	690g (Fitting Included)	
Injector mounting area dimensions	JECS Φ10.45	DENSO Φ10.90
Compatible Injector Application Examples	STD 444cc 16600 05U02 TOMEI 444cc 195013 (Discontinued) TOMEI 555cc 195014 (Discontinued) TOMEI 600cc 195015 (Discontinued) nismo 555cc 16600 RR420 nismo 600cc 16600 RRR60	DENSO 700cc 183008 (Discontinued) DeatschWerks 550cc 42M-01-05506R DeatschWerks 800cc 42M-01-08006R DeatschWerks 1000cc 42M-01-10006R

TOMEI POWERED INC.

株式会社 東名パワード

〒194-0004 東京都町田市鶴間5-4-27
TEL：042－795－8411（代）
FAX：042－799－7851
http://www.tomei-p.co.jp

この製品に関わる取り付け、操作上のご相談は上記へお願いします。
営業時間：月～金（祝祭日、年末年始を除く）9：00～18：00

Please contact your local authorized distributor listed on our website
if you have any questions in regards to the installation / usage of this product.

RB26DETT フューエルデリバリーパイプ取扱説明書　2023年11月 M18K16-1
FUEL DELIVERY PIPE for RB26DETT INSTALLATION MANUAL 2023.11 M18K16-1